草の根・人間の安全保障無償資金協力「フクアラン市ドクトル・エンリケ・マガニャ・メネンデス初等学校整備計画」

2023年2月8日、ウスルタン県フクアラン市において、草の根・人間の安全保障無償資金協力「フクアラン市ドクトル・エンリケ・マガニャ・メネンデス初等学校整備計画」の引渡式が開催され、有吉大使の他、ロドリゲス・フクアラン市長、マルティネス校長、児童・生徒及び地域住民が参加しました。

本計画によって、改修された校舎と新しい教育施設用家具の設置により、児童・生徒396名及び教員13名が恩恵を受けることとなり、教育環境の大幅な改善が期待されます。

「フクアラン市ドクトル・エンリケ・マガニャ・メネンデス初等学校整備計画」は、日本政府の行う「草の根・人間の安全保障無償資金協力（APCS）」を通じて実現された学校施設改善プロジェクトであり、同計画によって日本から、ドクトル・エンリケ・マガニャ・メネンデス初等学校の既存校舎（10教室）の改修のため156,325米ドルが供与されました。

また、フクアラン市役所も、同計画のために詳細設計の作成、トイレ・厨房・倉庫の改修及び計画看板・記念碑設置のための費用である15,975米ドルを負担しました。地域住民も、6,910米ドル相当の役務提供という形でプロジェクトに貢献し、さらに、教育省からも新たな教育施設用家具の提供がありました。本計画の投資総額は179,210米ドルです。

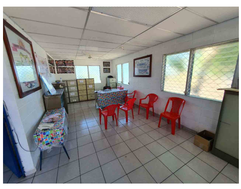
「当地教育コミュニティ、特に生徒を代表して、日本大使館の皆様の寛大さと連帯の姿勢にお礼申し上げます。

また、草の根無償の申請の際に支援いただいたロドリゲス・フクアラン市長や、校舎の改修工事中、授業を継続するために自宅や施設を貸してくださった、市役所や先生方、保護者の方々、本当にありがとうございました。

新しい教室でしっかり勉学に励み、コミュニティの未来づくりに貢献していきたいです。」

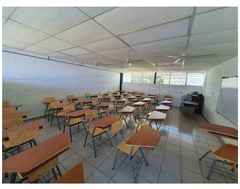
オルキデア・マリア・ロドリゲス
ドクトル・エンリケ・マガニャ・メネンデス初等学校生徒代表（9年生）

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」は、エルサルバドルで30年以上協力を行っており、現在までエルサルバドルにおいて440件以上のプロジェクトを実施してきています。裨益者総数は160万人にのぼり、供与された資金総額は約４千万ドルになります。



10教室の改修
（塗装、窓、ドア等含む）

10教室の改修
（外構工事含む）



10教室の改修
（塗装、床、窓、天井含む）

「駐エルサルバドル日本国大使として、また、本プロジェクトチームの一員として、「フクアラン市ドクトル・エンリケ・マガニャ・メネンデス初等学校整備計画」の引渡式に参加できることを大変光栄に思います。このプロジェクトは学校、フクアラン市役所、教育省、そして日本が協働することで完遂することができました。教育とは、子どもから大人まで、自己成長を促すための基盤であり、人々の成長が地域社会の発展へとつながり、ひいては国家の繁栄に寄与することとなります。貴校の校訓である「努力、規律、自信（西語：Esfuerzo, disciplina, confianza）」は非常に重要な理念であり、素晴らしい未来の扉を開く鍵であるといえます。在校生の皆様、当地域コミュニティの皆様におかれては、未来の児童・生徒たちのためにも、新校舎を大切に扱っていただき、また、特に在校生の皆様は、自身の明るい未来のために勉学に励んでいただきたい思います。」

有吉勝秀
駐エルサルバドル日本国大使

「皆様御承知の通り、本校は経年劣化による校舎の損傷が激しく、改修工事が必要な状況にあったものの、フクアラン市のみでは資金を調達することができずにいましたが、日本からの無償資金供与により、改修が実現しました。プロジェクトを実施したことで学校インフラの強靭化が図られ、自然災害による被害を防ぐこと、また、教室の安全性や快適性が向上し、衛生状態も改善され、児童・生徒の集中力低下や健康問題を解消することも可能となりました。この恩恵は、本校児童・生徒のみならずコミュニティ全体の利益でもあります。本日の引渡式に同席できることを光栄に思うと共に、日本政府及び日本国民の皆様に感謝申し上げます。」

ホセ・アルバロ・ロドリゲス・ボニージャ
フクアラン市長

「このプロジェクトは、全ての関係者が協働することで実現可能となりました。その中でも、多大なる支援をいただいた日本の皆様には感謝申し上げます。フクアラン市役所や保護者の皆様の支援、教育省の協力も不可欠なものでした。このプロジェクトの恩恵は、在校生のみならず、将来世代の子どもたちにももたらされることでしょう。改めて、関係者の皆様にこの度いただいた多大なる支援にお礼申し上げます。」

アナ・イディス・マルティネス・デ・ヒメネス
ドクトル・エンリケ・マガニャ・メネンデス初等学校校長

Colaboración del Pueblo Japonés

Embajada del Japón
El Salvador

KU-SAKINO-NE